

ぼくたちは見た ーガザ・サムニ家の子どもたちー (2011)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー 戦争

製作国 日本

色彩 Color

時間 86分

初公開日 2011/08/06

公開情報 アジアプレス・インターナショナル

【キャッチコピー】

封鎖されたまち
封じ込められない、真実

【解説】

1400人が犠牲となり、子どもだけでも300人以上の命が奪われたといわれる、2008年から2009年にかけて行われたイスラエル軍によるパレスチナ・ガザ地区への攻撃。本作は、20年以上パレスチナに通い続けてきた「ガーダ パレスチナの詩」の古居みずえ監督が、攻撃直後の現地に足を踏み入れ、子どもたちが体験した過酷な現実と、それがもたらした心の傷を明らかにしていくドキュメンタリー。

【クレジット】

監督	古居みずえ
プロデューサー	野中章弘
	竹藤佳世
撮影	古居みずえ
編集	辻井潔